

事務事業名	世界自然遺産登録3県推進協議会参画事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6222	
	□ 実施計画事業		所属課室	ユネスコエコパーク推進室	課長名	長澤 廣秋	
			所属担当		担当者名	廣瀬 和弘	
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01 名称 一般 款 06 項 02 目 01 細目 030 細々目 03			
政策	19	自然環境の保全と活用	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金			
施策	32	自然と共生する地域づくり					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)		法令根拠	なし			
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 南アルプス国立公園を有する山梨、長野、静岡の3県10市町村により南アルプスを世界自然遺産に登録するために調査研究を行なう。また、関係省庁への要望書の提出や各種イベントに積極的に参加し全国へPRする。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 負担金 200			
				計 200			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容 南アルプスを世界自然遺産へ登録するための関係10市町村による学術的評価の検証と普及活動 27年度活動予定 環境省による平成26年度世界自然遺産候補地等調査検討業務報告の結果を考察し、今後の世界自然遺産登録への推進事業について検討
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	国民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	南アルプス自然環境保護に対する国民意識の向上
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	南アルプス世界自然遺産登録、日本ジオパーク登録、ユネスコ・エコパーク登録

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 会議の開催回数 回 イ イベントの開催回数 回 ウ
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 人口 人 イ ウ
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 各種イベント参加者数 人 イ ウ
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 各種登録 件 イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	200	200	200	200				
		事業費計(A)	千円	200	200	200	200	0	0		0
	人件費	正規職員従事人数	人								
		延べ業務時間	時間								
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	200	200	200	200	0	0		0
	活動指標	ア 回 イ 回 ウ									
	対象指標	ア 人 イ ウ									
	成果指標	ア 人 イ ウ									
	上位成果指標	ア 件 イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H18年度に静岡市議会議員による世界自然遺産登録の機運が高まり、静岡市が先頭になり南アルプス国立公園を有する山梨、長野、静岡(3県10市町村)で各県推進協議会が発足され、それを受けて南アルプス世界自然遺産登録
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか? また、今後の予測は?	活動への理解が少しずつ浸透してきた
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	活動に対する支援の声

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	世界自然遺産登録に向けて、エコパーク、ジオパークの登録などPR活動の方策を考えて実施している。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	世界自然遺産登録推進活動によって取り組まれたユネスコエコパーク(生物圏保存地域)の登録申請に向けた、関係10市町村による申請書の予算確保。

事務事業名	世界自然遺産登録3県推進協議会参画事業	所属部	農林商工部	所属課	ユネスコエコパーク推進室
-------	---------------------	-----	-------	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 貴重な自然を保全して、将来に継承していくとともに、その価値を高め人類共有の財産とする。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 世界自然遺産登録には、自治体、市民等それぞれの役割があるので、本市でおこなわなければならない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 南アルプスの自然環境を後世に引き継ぐためにも、保護保全が不可欠である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 関係10市町村による予算の応分負担。南アルプスを共有財産としての意識と首長間の合意形成による体系的な運営。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 山梨、長野、静岡県3県10市町村で行っているため、脱山梨、長野、静岡県3県10市町村で行っているため、本市だけの脱退はできない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 本市名ともなっている「南アルプス」の自然環境を保全、維持は本市の価値を向上する。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業活動は、総会、PR活動なので、大きな人件費が元々かけてない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 現状の事務事業では一部偏った考はなく、一般市民に発信しているので、公平である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	静岡県、長野県、山梨県の3県10市町村ですすめている世界自然遺産登録推進事業である。本市はユネスコエコパーク推進部会の事務局を務めているため、平成25年度は、ユネスコエコパーク登録のため、申請書の提出、9月の国の推薦等、エコパーク登録に向けた活動が中心となった。平成26年6月に登録の可否が決まるため、ますます業務の比重は大きくなる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 10市町村による応分の予算措置と体系的な組織擁立に向けた予算確保。それに伴う首長間の合意形成。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 環境省の平成26年度世界自然遺産候補地等調査検討業務報告書の検討結果を踏まえ、今後の事業について検討を行う。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑫																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					